

お詫びと訂正

本書「筑波大学附属中学校 9年間スーパー過去問(30年度用)」の中で、誤りがございました。ご購入くださいました皆様には深くお詫び申し上げますとともに、下記のように訂正させていただきます。

◇平成29年 解説解答 1 ページめ

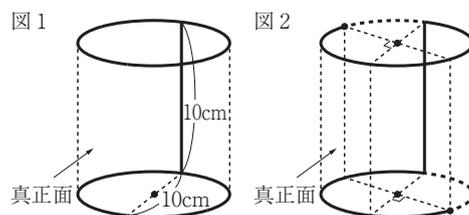
算数の6の解答を下記のように訂正させていただきます。

6 (誤) 72.8cm → (正) 57.1cm

◇平成29年 解説解答 3 ページめ

算数の6の解説を下記のように訂正させていただきます。

右の図1のように、2つの円を1本の直線でつないだ立体を作ると、問題文中の図のように見える。この状態から、たとえば右の図2のように円の $\frac{1}{4}$ にあたる部分を切り取っても、見え方は変わらない。このとき、上下の円の一部に使う長さは、 $10 \times 3.14 \times \left(1 - \frac{1}{4}\right) \times 2 = 15 \times 3.14 = 47.1$ (cm)、直線部分に使う長さは10cmだから、全部で、 $47.1 + 10 = 57.1$ (cm)となる。



(株)声の教育社 編集部